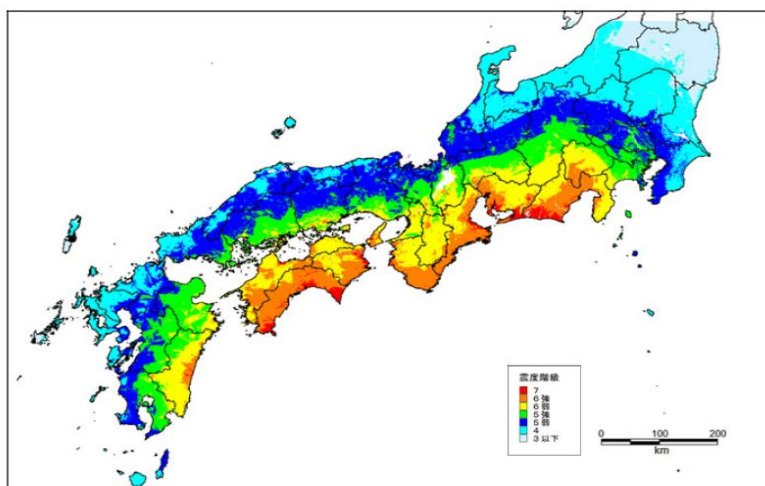


第三回防災人材交流セミナー



出典：「南海トラフの巨大地震モデル検討会」資料

■対象

あいち防災リーダー
愛知県防災ボランティアコーディネーター
名古屋市災害ボランティアコーディネーター
愛知県防災まちづくりアドバイザー
耐震化アドバイザー
防災・減災カレッジ
その他、市町村などで防災に関する講座等を受講された方

■日時：12月14日(土)13:00～17:00

※終了後交流会(任意・会費制)あり

■会場：名古屋大学豊田講堂

※地下鉄名城線「名古屋大学」下車徒歩3分／開場 12:30

■資料代として1部 500 円を頂戴します

■定員：1200 名

[お申し込み]

参加ご希望の方は裏面に必要事項を記入し、FAX または同内容を記載してEメールでお申し込みください。

[主催]防災人材交流セミナー実行委員会（愛知県・名古屋市・名古屋大学・あいち防災リーダー会・特定非営利活動法人あいち防災リーダー育成支援ネット・防災ボラネットなごや・特定非営利活動法人耐震化アドバイザー協議会・特定非営利活動法人レスキューストックヤード）

[共催]名古屋大学減災連携研究センター

●連絡先：レスキューストックヤード(RSY)

〒461-0001 名古屋市東区泉 1-13-34 名建協 2 階

TEL:052-253-7550 FAX:052-253-7552 E-mail:info@rsy-nagoya.com

【防災人材交流セミナー実行委員会よりご挨拶】

最新の南海トラフ巨大地震の被害想定は、死者最大32万人という衝撃的な数字を示しました。ただし今後の減災行動の如何によって被害軽減は十分可能であるとも指摘されており、またそうしなければなりません。愛知県内でさまざまな関連する講座を受講した私たちは、いまこそより互いの連携を深め、この課題に向き合っていく必要があります。昨年度の開催以降の新たな講座を修了された方々も含め、昨年同様、多くの皆様方のご参加をお願いいたします。

【スケジュール】

時間	内容	講師等
13:00～13:05	開会の挨拶	名古屋大学 愛知県防災局
13:10～14:00	基調講演：南海トラフ巨大地震に負けないために～防災・減災の優先課題を考える～	鍵屋一氏（法政大学大学院講師・元板橋区危機管理担当部長）
14:00～16:20 (途中休憩含む)	事例報告 ① 商業高校における防災教育 ー本校4年間の実践ー ② 地域防災活動～地元で根ざした活動を継続して ③ 山田組と地域の防災大会 9年続けられた理由（わけ） ④ 命を守るための私たちの防災学習	① 白井上二氏（半田商業高校教頭） ② 伊藤芳枝氏（あいち防災リーダー会 海部ブロック防災ボランティアお おはるの代表） ③ 毛利尚弘氏（榊山田組 取締役管理 部長） ④ 名古屋市立内山小学校 3年生
16:20～16:55	全体討論	コメンテーター：福和伸夫教授（名古屋大 学減災連携研究センター長）、鍵屋一氏 コーディネーター：栗田暢之（RSY）
16:55～17:00	閉会の挨拶	名古屋大学

※交流会（任意）名大南部食堂・会費 3000 円程度を予定

17:30～18:00 地域別懇談（名古屋・尾張・知多・西三河・東三河等）

テーマ「昨年からの交流等の進捗と今後の在り方について」

18:00～19:30 全体あいさつ・大交流会・地域別懇談内容の発表ほか

FAX(052-253-7552)または、同内容をご明記の上、Eメール(info@rsy-nagoya.com)でお申し込み下さい。

締め切り:11月30日必着

防災人材交流セミナーに参加しますので、以下の通り申し込みをします。

申し込み	初めて / 2回目以上	性別	男・女	年齢	
お名前(必須)		ふりがな			
ご住所(初めての方は必須)	〒				
TEL(初めての方は必須)	(平日昼間に連絡の取れる番号)				
E-mail(初めての方は必須)					
受講済講座	あいち防災リーダー・愛知県防災ボランティアコーディネーター・名古屋市災害ボランティアコーディネーター・愛知県防災まちづくりアドバイザー・耐震化アドバイザー・防災・減災カレッジ ・その他()				
交流会	参加する (当日のキャンセルはできかねます)				

※ 個人情報の取り扱いには責任を持って管理し、また目的外の使用は致しません。

※ 定員を超過した場合など、ご参加いただけない場合のみ、主催者よりご連絡させていただきます。